





①木を伐採した跡地に火入れをし、数年間作物を収穫してから、苗木を植えて森林に戻す、林業地帯ならではの焼畑農法。森林の腐葉土と灰が肥料となり、良い作物を生みだす
②焼畑農法で育った赤かぶ。「赤かぶ漬け」は山北地区の特産品
③新潟市の「ハードオフエコスタジアム新潟」の椅子の座面には山北産のスギも使われている



村上市森林組合

WARRY DE LA

掛け作業をする、佐藤治さん。11月とは思えない 青空と森の緑のコントラストがとても美しかった



の林業地帯

「スギと言えば山北」と言われ、

った。当然、森林組合の活動も盛んで当時にはスギの伐採で生計を立てる業者も多か

町は、県内でも有数の林業地帯。

村上市森林組合の所在地・村上市旧山北

代への継承と課題も多い。細い木材を「丸棒」

を守り続けることや伝統的な林業の若い世

の森林を整備する受託事業が盛んだが、

て利用する焼畑農法もそのひとつ。組合員

材価格の低下で近年は手入れをしない山林

も増えている。代々続いた豊かな森林資源

きる。スギを伐採した山を焼いて焼畑とし

大切にした昔ながらの林業を見ることがでいように架線搬出を主流にするなど、山を

の搬出方法ひとつをとっても土地を痛めな

首から伐ったら植える思想が伝えられ、木

史的にも山と深く関わってきたこの地では、

市町村合併に伴い、平成22年に山北町森林は地区ごとに組合が結成されていたという。

●ワイヤーのたるみを防ぐために、立木を使った中間支柱。最終的にはこの木も伐採される●斜面下側では集材機が待機。運転手は、荷掛け担当者と無線で連絡を取りながら作業する●ワイヤーを止めるアンカーにも伐り株を利用。引っかけやすいようにわざと高く残しておく







7

に囲まれる

森の中での作業はとても気持ちが良いです

危険も

仕事の方が危険度は高いのです

・を使ってい

たということもあり、

きないんです 私の場合、

(笑)。

前職の木材の運搬に比べたら、

以前からチェー

ーン今ソの

山の仕事が好きというよりも、

しかで

これかなあと。林業経験は10年以上になりま

だまだ勉強することばかりです。

思った方向に木が倒れ

上になりましたが、ま自分にできることは

ないこともあるし、

山や森には親しんでいたので自然

旧山北町出身です。

緊張感のある厳

現場だが

森の緑に心も癒や

います。 あります 悲鳴のような音が ね。作業中、 上の大きな木を伐ったときは、 大きな木を伐るのはとても面白く、 それ以上に魅力もたくさんある仕事だと思 何度か怖い思いをしたことも してすごかったですよ。 倒れる時に あり、 「ギギギ」 樹齢百年以

佐藤 徹さん

年齢:52歳

林業経験:12年

然の中

プロ

意識を持つて働く

人たち

さらに林業に深く関わる、現場の仕事を選んだ 木材関係の運搬や製材工場などの仕事経験を経てから ここで紹介するお二人は、ともに 現場では技術員の高齢化が問題になっている 昔から林業が盛んなこの地だが、

二人に続く、次の若手世代にも 山北の林業技術を伝えていかなければならない

の魅力はたくさんある

できる仕事

事はこれ

かない

佐藤治なん

年齢:50歳

林業経験:14年

【事業体Data】





村上市森林組合

住所/村上市府屋121-2 電話/0254-77-3121 設立/昭和49年 資本金/9243万円 従業員数/35人 勤務時間/8:00~17:00 主な勤務地/村上市(山北地区) 主な従事業務内容/植林、雪起し、下刈、間伐、主伐、森林調査、 丸棒の加工・組立・防腐処理・乾燥

って来てほしいです 泥だらけ ってもらえるのはうれ が伴いま に「山が好き」という気持ちだけで入って 仕事をする 木を伐る作業は、 雪まみれになって作業します。 辞めて 現場は傾斜地30度以上の厳し そういった厳しさを理解し しまうことも多いのが 雨の日や雪の日は しいのですが、

います。若い人達にこの業界に興味を持 林業が盛んな土地の使命 後継者の育成も考えて

③伐採するときには受け口を作る。まず、 下側を伐ってから斜めに伐りこみを入れ る 4クサビを打ち、木の梢端部の動き

●伐倒の際には、確実で安全な方法とし てクサビが使われる。打ち込むときにはハ

ンマーの代わりに斧の頭部分が良く使わ れる ②架線集材で集められた木材は、

適切な長さに玉切りするため、尺棒をあて

て、印をつけていく(採材)







